



# 講演会

## モンゴルの伝統民族 楽器-チャール



☆チャールは悠久の歴史を有し、モンゴル伝統の民族楽器のトップに立つ。「モンゴル秘史(約13世紀後半)」によれば、馬頭琴の歴史を百年とすると「チャールは千年の歴史を持つ楽器である」と言われている。チャールには、オタソト・チャール(オタソはモンゴル語で弦を意味する)モドン・チャール(モドはモンゴル語で木を意味する)、ホーライイン・チャール(ホーライはモンゴル語で喉を意味する)などの種類がある。

オタソト・チャールは多くの「ヒラガス」と呼ばれる馬のたてがみと、しっぽの毛から作られており、2弦からなる楽器である。高い音と低い音を同時に奏でることができ、すばらしいメロディの演奏が可能になる。聴く者の胸の奥まで深く沁みわたり、気持ちを和ませるには、最適の楽器であろう。1937年には、天皇陛下にも聴いていただく機会もあり、日本各地で演奏されるようになった。

☆今回の講演において、かつて日本でも演奏されていたチャールの歴史を振り返りながら、チャールについて歴史的意義、種類、分布、演奏方法などを日本語(通訳者)とモンゴル語で簡潔に、わかりやすくご説明させていただきます。特に、ゴオンフ・エルテニ(于宝林)先生のチャール演奏により、チャールの魅力を実感していただけるものと確信しています。  
ホーライ・イレ・チャールであるホーミーを「スーホの白い馬」コンサート(2018年5月)のホーミーチレ(歌手)で活躍したチャリス君が披露いたします。

★ 講演の先生:チャール伝承者の  
ゴオンフ・エルテニ(于宝林)

★ 日付:2019年3月10日(日)

★ 時間:午後3:30~4:30

★ 参加者:小学生以上

★ 定員:50人

★ 参加費:ミルク・茶付き  
200円(小学生無料)

★ 応募方法:事前申し込み  
(当日席があればok)

★ キャンセルの際には、二週間前までに、  
ご連絡ください。

★ オトソト・チャールの生徒を募集中(無料)。  
★ 手軽に電話やメールでご相談ください。  
\* 施設利用者は駐車場を2時間無料、  
駐車券を割引認証機(1階)に  
お通しください。

開催場所:岐阜市みんなの森・メティアコスモス おどる室(一階)

お問い合わせ:オウスチンビリゴ 080-4966-4798

E-mail: [hastmongol@gmail.com](mailto:hastmongol@gmail.com)

主催:岐阜大学連合農学研究科 株式会社ダイシン オウ スチンビリゴ

共催:モンゴル文化促進会

